



第 23 回日 ASEAN 経済大臣会合  
2017 年 9 月 9 日 パサイシティ フィリピン

共同声明（仮訳）

1. ASEAN 諸国 10 カ国と日本の経済大臣は、2017 年 9 月 9 日、フィリピン、パサイシティにて第 23 回日 ASEAN 経済大臣会合を開催した。会合は、フィリピンのラモン・ロペス貿易産業大臣及び日本の世耕弘成経済産業大臣の共同議長により執り行われた。
2. 日本は ASEAN の地域統合の歴史的な節目となる設立 50 周年を迎えた ASEAN の閣僚に対し、祝意を表明した。閣僚は繁栄の共有と包摂的な成長に向けた経済協力の強化へのコミットメントを再確認した。
3. 閣僚は、日本が ASEAN の第 4 位の貿易相手国であり、2016 年には、日 ASEAN の貿易取引額は ASEAN の貿易取引額全体の 9%にあたる 2019 億ドルに達していることを確認した。また、閣僚は 2016 年の ASEAN への第 2 位の FDI の投資元が日本であることを確認した。2016 年には、日本から ASEAN への FDI は ASEAN への FDI 全体の 14.5%にあたる 140 億ドルに達した。
4. ASEAN の閣僚は日本に対し、2017 年 4 月 6 日から 9 日にかけて東京、京都、大阪、和歌山の各都市を巡り行われた、日本への ASEAN 経済大臣ロードショーについて感謝の意を表明した。ロードショーにおいては、日本の内閣総理大臣への表敬訪問や日 ASEAN 特別経済大臣会合の他、科学研究者、民間セクター、政府関係機関、地方政府との対話や交流が含まれていた。閣僚はまた、イノベーションを促進し、新産業を創出する手助けとなる、日 ASEAN のビジネス界の代表者間における日 ASEAN イノベーションネットワーク (ASEAN-Japan Innovation Network (AJIN)) の立ち上げを確認した。ロードショーは、閣僚及び高級事務官に対して、それぞれのカウンターパートや学術関係者、ビジネス関係者と時間を共にする機会を提供した。閣僚はロードショーの成果を歓迎した。閣僚は、ロードショーにおいて、RCEP 実現のための日 ASEAN を検討し、日 ASEAN 間の貿易経済協力を強化することを目的としたフォローアップ活動を検討していくことに合意したことを確認した。閣僚はまた、ロードショーにおいて、物品・サービス・投資だけでなくルール分野 (例：通関手続、電子商取引、知的財産) においても、質の高い、商業的に意味ある結果を包含した、包摂的でイノベーション志向の協定として東アジア地域包括的経済連携 (RCEP) を実現するため、意見交換をしたことを確認した。

5. 閣僚は、日 ASEAN 包括的経済連携協定(AJCEP)におけるサービス貿易章、自然人の移動(MNP)章、投資章に関する改正議定書の最終化に向けた交渉が行われていることを確認した。閣僚は全ての全締約国がこのプロセスにおいて最大限の柔軟性を示すことの重要性を更に強調し、可能な限り早期の議定書の最終化を期待した。
6. 閣僚は、人材育成、中小企業、インフラ、イノベーション、技術移転を含む様々な分野における日 ASEAN10 年間経済協力ロードマップの実施の進捗を歓迎した。ロードマップは、知財や基準、通関や貿易円滑化といった分野別会合における ASEAN の経済統合についても強化していく。閣僚は事務方に対し、残りの活動の実施の加速化、及び相互の繁栄と地域の産業の発展のためにロードマップにおける活動の更なる改善について検討することを指示した。
7. 閣僚は、包括的でイノベーション志向の成長を実現する、以下の日 ASEAN の更なる協力について歓迎した。①日 ASEAN イノベーションプラットフォームを通じた日 ASEAN のイノベーション連携(例：日 ASEAN の Connected Industries の展開)、②中小企業の包括的な成長に向けた支援、③RCEP に関する貿易投資促進ルール導入支援(例：電子商取引の促進、知的財産権の行使(エンフォースメント)の強化、税関手続の改善)及び④ASEAN の経済統合に貢献するための ERIA の活動への支援。閣僚はまた、日 ASEAN フェアが 11 月にマニラで開催されることを歓迎した。
8. 閣僚は、ロードマップの実施を支援するための、以下を含む様々な分野 AMEICC(日 ASEAN 経済産業協力委員会)の活動の進展を歓迎した。①新産業創出、②産業人材育成、③中小企業支援、④メコン産業発展支援、⑤AMEICC の WG 活動。ASEAN 経済大臣は日本に対し、昨年の 1800 万ドルの貢献を含む、ASEAN 経済発展への継続的な支援について感謝の意を表明した。
9. 閣僚は、日 ASEAN イノベーションネットワークにおける、4 月 7 日に日 ASEAN 経済協議会(AJBC)はじめイノベーションネットワークメンバーによって調印された MOC や、JETRO が行った東アジア域を対象とした EC 利用実態調査および政策提言、新産業創出に向け 11 月に開催予定の ABIS に企画段階から関与したビジネスマッチングの促進、新規に提案され、AJBC が共同議長を務める ASEAN-BAC JBC におけるイノベーションワーキンググループといった産業界の活動の成果を称えた。
10. 閣僚は、ASEAN 事務局と FJCCIA との第 10 回目の対話の成果、特に、ATF-JCC と CCS のセクトラルボディとの対話を歓迎し、この対話の重要性を強調した。閣僚はまた、FJCCIA と JETRO の ATF-JCC、CCS、ACCEC などのセクトラルボディとの継続的な議論と協力プロジェクトに関する提案を歓迎した。
11. 閣僚は、現代的な、包括的な、質の高い、かつ互恵的な協定となる目的を達成するため、RCEP の迅速な妥結へ向けた作業を行う共有されたコミットメントを再確認した。

\*\*\*

## 参加関係リスト

1. リム・ジョク・ホイ外務貿易次官、ブルネイ
2. パン・ソラサック商業大臣、カンボジア
3. エンガルティアスト・ルキタ商業大臣、インドネシア
4. 世耕弘成経済産業大臣、日本
5. ケンマニ・ポンセナー商工大臣、ラオス
6. ジャヤセナ・ジャヤシリ国際貿易産業次官、マレーシア
7. トウン・トウン・ナイン計画・財務次官、ミャンマー
8. ラモン・ロペス貿易産業大臣、フィリピン
9. リム・フンキャン貿易産業大臣、シンガポール
10. アピラディ・タントラポーン商務大臣、タイ
11. チャン・クオック・カイン商工副大臣、ベトナム
12. レ・ルオン・ミン事務総長、ASEAN 事務局